



深めよう地域の絆
『大丈夫』『ありがとう』共に掛け合うその声と
しっかりと結ばれた、その手と手で……



トピックス

| | |
|------------------------------|----|
| 福島応援派遣 | P2 |
| ゆい福祉基金グランドゴルフ大会・地域防災支援 | P3 |
| 幸津川デイサービス入浴祭り | P4 |

| | |
|--|----|
| ケアハウスゆいリニューアルOPEN ご寄付ありがとうございます | P5 |
| 苦情解決について・介護予防教室・おいしいね・編集後記 | P6 |

福島応援派遣



ケアワーカー
湯之上 友美



応援に行った施設 竹水園

原発事故の影響により、福島県相双地域の施設では、介護職員の安定的な確保が困難な状況が生じているため、ゆいの里より2週間(11月6日~21日)福島県南相馬市にある竹水園に応援に行かせて頂きました。

竹水園は、原発から半径25kmに位置しており、放射線による避難区域と指定され、業務が停止し、多くの職員が避難のため南相馬市を離れたと聞きました。7ヶ月後に避難解除となったため業務を再開されましたが、原発被害により地域を後にした方が多く、介護人材が不足しています。加えて避難生活により

高齢者の身体機能が低下し、認知症の進行などにより介護が必要となったため、入居希望者が増加したとの事でした。

初日は、東日本大震災の被災地を案内して頂きました。まず、南相馬市の海沿いにある震災跡へ。津波で広範囲の土地が更地になっていました。ここが

住宅街だったとは思えないほど何もありませんでした。田んぼも何もされ

ておらず震災後そのまま、住民の方に聞くと「海水が浸かってしまって、もうこの田んぼや畑は使えない」と言われました。次は、南相馬市鹿島区にある“鹿島の一本松”に行きました。かつてはキャンプ場などがあり、夏場は多くの観光客で賑わっていた場所だったそうです。しかし、大津波により全てがなくなり、奇跡的に1本の松の木だけが生き残ったそうです。そこには、更地の中に1本の松の木が立っていて、生命力と震災の怖さを感じました。南相馬市は、少しずつ復旧・復興していて被災地跡は少しずつ減っているようですが、車で走っていると何カ所も仮設住宅や、石碑、黒い巨大な袋がありました。この黒い袋は、除染作業で出た放射性廃棄物だそうです。撤去する場所がないらしく、何カ所にも何十個と置いてありました。



津波後の住宅街



奇跡の一本松

被災地を訪れて、震災後から何度もテレビでは見て来たけれど、生で自分の目で見て感じ、言葉では表せない津波・地震の怖さを痛感しました。その場に居ると“いま地震が来てしまったらどうしよう”という恐怖心がありました。利用者様とお話をしていると、「原発も津波も怖い。家も全部なにもかもなくなった。」と言われ、返す言葉が見つかりませんでした。そして、それ以上の話を聞くこともできませんでした。

職員さんに震災時の施設の話を知ると、7ヶ月後避難解除となりサービスを再開したところ、家が復旧していないため、汚れたままの家に住む利用者様やお風呂に入れず利用者様がショートステイを利用され、疥癬がショート・入所ともに広がったそうです。人員がいないうちでの毎日のシーツ交換・入浴・皮膚科への受診はとても大変だったと言われていました。また、震災後寝たきり状態の生活が続き、歩ける方が歩けなくなったり、経管栄養の方が増えたり、身体機能の低下が目立ったそうです。震災で、家族や友人を亡くされた方も多く、あまりこちらから深く震災の話をする事はできませんでした。

そんな状況においても、辛く悲しいことを胸にしまい、明るく元気に笑顔で過ごされ、前向きに頑張っておられる現地の方の姿は、応援に行かせて頂いたつもりの私に、逆に元気を与えてくださいました。短い期間ではありましたが利用者様や職員の方々との関わりの中福島で過ごした二週間はとても貴重な経験となりました。



廃校になった小学校の石碑

地域の中で地域の方々と！ ～グラウンドゴルフで交流～

ゆい
福祉基金



平成26年11月26日 ゆい福祉基金では、地域の中で地域の方々と共に行なう「グラウンドゴルフ大会」を企画いたしました。

ゆいの里近隣の自治会の方、ボランティアの方、たくさんのお申し込みがあり、ゆいの里のご利用者・職員合わせると、総勢80名の大きな大会となる予定でしたが、大会当日は、残念ながら朝から雨が降り、やむなく大会は順延となりました。

しかし、午後から雨も上がり楽しみにして下さる方々も大勢おられましたので、会場のビックレイクにて、「グラウンドゴルフ練習会」を行いました

今回のグラウンドゴルフでは、地域のみなさんが、趣味や生きがいを見つけ、いつまでもお元気で過ごしていただけること、ゆいの里の職員と共にプレーすることで、ゆいの里を身近に感じて頂き、これからの生活の中で困った時にはお気軽にご相談頂ける関係を作りたい、お手伝いさせていただきたいという気持ちで計画いたしました。

天候のこともあり地域の方の参加は少ないと思っておりましたが、大勢の方がご参加くださり地域の方々、ボランティアさん、そして職員がグループを組み、練習をしました。

地域の方やボランティアさんは、普段から練習されていて見事な腕前でした。ゆいの里職員は、初心者が多くまっすぐボールを転がすのも大変でしたが、皆さんが温かく見守り、ご指導くださったおかげで、共に、楽しい時間を過ごすことができました。

残念ながら大会は順延になりましたが、これからもゆいの里は、地域の中で地域の方々がお元気で、また笑顔で過ごすお手伝いをさせていただける福祉拠点でありたいと思います。

ゆいの里 地域防災支援の取り組み

ゆいの里では、平成26年度に滋賀県と「広域福祉避難所」、守山市と「福祉避難所」の協定を締結しました。加えて、電気・水・ガスなどライフラインの復旧や食料・介護用品等の物資の供給が出来るよう、市内を中心とした専門業者との協定も結びました。

また、定期的に避難訓練も行っています。今年度は、守山北高校の先生や生徒さん(表紙写真)、守山学園の先生にはゆいの里に駆け付け、避難誘導の支援をして頂きました。蜷の里さんからは、電話での安否確認をして頂きました。このように、近隣施設の協力体制のもと避難訓練を行うことができました。

近隣の施設間では、定期的に会議も開催し、日頃から災害時に協力体制が敷ける様な取り組みを行っています。地域防災の拠点として、これからも地域の皆様に安心して利用していただけるよう取り組んでいきます。

※福祉避難所とは…大規模な災害が起こった際に、一般の避難所で過ごす事が困難な高齢者(介護や、特別な配慮を必要とする人)が避難する為に、その施設を使用することが出来る。



幸津川デイサービス 入浴祭り お風呂を楽しく!!



幸津川デイサービスのご利用者様の99%は入浴サービスをご利用下さっています。

幸津川デイサービスでは歩ける方はスロープのついた大浴場で、しっかり立てる方は浴槽用車いすで入る座位浴槽で、立位の難しい方はストレッチャーで寝たまま入れる特殊浴槽など、ご利用者様の身体状況に合わせた形態で入浴して頂いています。

高齢者の入浴にはさまざまな役割と効果があります。身体の清潔を保つことはもちろんですが、床ずれやかぶれを防ぐ効果、疲労回復やリラックス効果、体の緊張や痛みを和らげる効果、血行の促進、便秘の解消、また水圧が加わることで筋力強化などの効果があると言われています。

また、入浴時には全身状態の把握ができ、事前に床ずれなどの前兆に気づくことができます。手足の拘縮のある方も湯船の中

では少し動きやすくなるので、指の間や握られている手のひらの中の汚れを落とすこともできますし、曲がった状態でも少し伸ばすことができます。

このように、身体機能を維持する上でも、お風呂は欠かせないものですが、浴室までの移動、衣服の着脱などに時間がかかったり、痛みがあったり、特に冬場は寒さもあり、お風呂好きの方でも億劫に感じられることがあります。

そこで幸津川デイでは、「せっかくのお風呂をさらに楽しんでもらいたい!」と考え、年に一度『入浴祭り』を開催しています。今年度は、年末にご利用者様への日頃の感謝とおもてなしの心を込めて、『今年もお疲れ様でした! 1年の疲れをとりましょう~!』というサブタイトルで、“薔薇風呂”“ミカン風呂”“柚子風呂”の3種類を日替わりでご用意させて頂きました。さらに、ホールまでの合間に「ご休憩処」を作り、ジュースなどを何種類か用意し、お風呂上がりに、お好きな飲み物を選んで頂きおもてなしさせて頂きました。

『入浴祭り』の期間は、職員はハッピーを着て、玄関を入ったところから提灯などお祭りの雰囲気に飾り付け、いつもと違う様子に気分も高揚されたようで、ご利用者様から「今日はお祭りか?」「ありがとう。誘ってくれて。」と笑顔を見せて下さいました。

特に、薔薇風呂は大好評で、「わぁ!! 薔薇風呂なんて生まれて初めて入ったわ!」



「こんなええ風呂に入れてもらえると思わへんだ!」と、多くの方から喜びのお声を頂きました。

また、日頃「毎日入ってるから、今日はお風呂やめておくわ...。」と入浴を渋られる方も、湯船に浮かぶ薔薇を見て「これ本物の薔薇か?」と驚かれたり、手にすくい上げて「こんな湯に入れてもらって、ありがとう。」と、ゆっくり湯船に浸って、楽しまれていました。「お風呂にゆっくり入りたい」「お風呂が楽しい」と感じて頂けるよう、今後も『入浴祭り』のような企画を行って行きたいと思っています。



より快適に 浴槽リニューアル

8月下旬より市内3カ所の守山市指定管理のデイサービスセンターの改修工事が行われました。幸津川デイサービスは、屋根の葺き替えと外壁塗装、座位浴槽の入れ替え工事をして頂きました。建物も綺麗になり、座位浴槽も自宅の浴槽のようなものになりました。ご利用者の皆様にお喜び頂ける様、サービスも一層充実させていきたいと思っています。



いつまでも自分らしく暮らすために...

ケアハウスゆい



ケアハウスゆいとは？

★ひとりでの日常生活に不安を感じたり、家族に心配かけたくない・迷惑かけたくないと思う方が安心して暮らせる福祉施設です。本人様の前年の収入に応じて滋賀県から利用料の補助を受けることができるので、比較的少ない負担で入居できます。

★入居の際は、「身のまわりのことが自分でできる」ということが条件ですが、支援が必要になった場合は、「介護保険サービス」を利用して、生活を継続することができます。

★お部屋は全室南向きで広々！基準の約1.4倍の広さです。



サロン



祝膳



食堂



バーベキュー



ジェット風呂

入居の対象は？

- ★60歳以上の方(ご夫婦での入居の場合はどちらかが60歳以上の方)
 - ★身の回りのことが自分でできる方
 - ★日常生活を続けることに不安を感じる方
 - ★食事や入浴の準備が難しくなってきた方
 - ★集団生活ができる方
 - ★利用料を継続して支払うことができる方
 - ★身元引受人が1名以上得られる方
 - ★諸事情によりご家族様と同居できない方
 - ★「ケアハウスゆい」での生活を望まれる方
- ※その他、気になる点は、ご相談ください。

サービス内容は？

- ★食事の準備
- ★入浴の準備
- ★生活相談
- ★緊急時の対応
- ★その他

いろいろなタイプの高齢者向け住宅がたくさんできています。これから自分がどう過ごしたいのが等、ゆっくり考えてみて下さい。興味を持たれた方は、ぜひ一度、見に来て、何なりとご相談ください。お待ちしております。

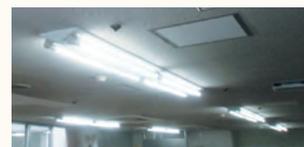
お問合せ先 ケアハウスゆい TEL.585-6131

平成26年4月～12月

「寄付ありがとう」の気持ちを

補助金

守山市エコ事業所等普及促進補助金を受け、蛍光灯を省エネ蛍光灯(LED)に更新を行いました。環境配慮の設備を助成して頂き、有難うございました。



ご寄付

15件(夏祭り6件含む)

物品

- 介護用品(車椅子)
 - 日用品(おむつ等)
 - 衣類(着物 衣料品)
 - お花(観葉植物・切り花)
 - 台所用品(お茶碗・汁椀・鍋・やかん)
 - 座布団・家具(チェスト)
 - 食品(季節果物・野菜・大豆・お茶・調味料セット・嗜好飲料・栄養ドリンク・お菓子)
 - 愛のひとにぎり米・夏祭り用飲料等
 - その他(お雛様用品・日めくりカレンダー)
- この中もった皆様の善意に感謝致します
ありがとうございました。

ボランティア募集

温かいご支援を

お待ちしております。

- 手芸(小物づくり・編み物)
- おいしいものを作る(お菓子・料理・昼食の一品等)
- 楽しく一緒に歌を唄う

ゆいの里介護予防教室

参加費
無料

教室に参加して、一緒に楽しく健康づくりをしませんか？

- ◆開催場所 特別養護老人ホーム ゆいの里 地域交流ホーム
- ◆開催時間 午前10時～午前11時30分
- ◆参加対象 守山市在住の60歳以上の方
- ◆送迎 一部有り(速野・中洲・河西・玉津学区の方のみお近くの会館まで)
※送迎をご希望の方は申し込み時にお伝え下さい。
- ◆お申込・お問合せ ゆいの里地域連携室(電話)077-584-2156
- ◆開催日時・内容

| | |
|-----------|---------------------------|
| 27年4月11日⊕ | "歌って笑って脳活" |
| 5月 9日⊕ | 美味しいおやつを作って食べましょう(簡単調理教室) |
| 6月13日⊕ | 脱水症に御用心! |
| 7月11日⊕ | 暑さに負けず体操!体操! |
| 8月 8日⊕ | 筋力アップしましょう! |
| 9月12日⊕ | 認知症にはならないよ(お口と頭の体操) |
| 10月10日⊕ | インフルエンザに負けない体を作りましょう! |
| 11月14日⊕ | 寒さに負けない体作り! |
| 12月12日⊕ | 食べる事は生きる事の基本 ~賢い食べ方~ |
| 28年1月 9日⊕ | 体操しましょう!~身近な道具を有効活用~ |
| 2月13日⊕ | 楽しく歌って認知症予防! |
| 3月13日⊕ | 春だ!軽やかに体操! |

※実施内容が一部変更になることもございます。ご了承下さい。

春の感染症に要注意!!

春は生活環境が変化し体調を崩しやすい季節です。10月、11月にインフルエンザワクチンを接種しても免疫は5ヶ月位しかないので、免疫がなくなる3月～4月にインフルエンザを発症する方もあります。

〈予防のポイント〉

すべての感染症に最も効果があるのは、手洗いです。
手についているウイルスや菌を石鹸でよく洗い流しましょう。
十分な抵抗力をつけるためには十分な栄養・睡眠・適度な運動が大事です。

苦情解決について

今年度頂いた苦情を報告します。

【内容】

昨日退院したが、夜間が大変であると言われたので、自宅に引き取ろうと思えます。

【解決結果】

家族様のお気持ちを考えずに発言してしまつたこと、言葉足らずであったことを謝罪しました。

【内容】

1職員が挨拶をしてくれない。

2部屋がいつも汚れている。

3入れ歯が汚れている。

【解決結果】

その場でお詫ひし、1,2に関しては部署会議で改善策の話し合いを行った。3に関しては、次の歯科医師訪問時に診ていただくことを伝えた。

その他、上半期に10件の苦情・ご意見をいただきました。平成26年10月30日(木)に、第三者委員会を開催しました。第三者委員様にゆいの里へお越しいただき、法人の苦情受付責任者をはじめ各部署の責任者より、上半期に各部署に寄せられた苦情やご意見の報告と改善に向けた取り組みを報告し、貴重な助言をいただきました。ゆいの里では、『苦情は宝』として受け止め、今後のサービス提供に活かせるように取り組んでいきます。今後とも、日頃お気づきいただいたことをお寄せいただきたいと思います。

おいしいね

えっ!!おからがもちに!? おから餅

材 料 (2〜3人分)

- おから……………100g
- かたくり粉……………50g
- 水(おから餅用)……………100ml
- 水(蒸し焼き用)……………大さじ2
- サラダ油……………少々
- のり……………適量

【たれ】

- ☆醤油……………大さじ2
- ☆酒……………大さじ2
- ☆砂糖……………大さじ3



【作り方】

- 1 ボウルにかたくり粉、水を入れてよく混ぜる。さらにおからを加えてよくこねる。
- 2 一口サイズの平たい楕円型に丸める。
- 3 フライパンにサラダ油を熱し、おから餅をきつね色になるまで焼く。
- 4 片面が焼けたらひっくり返し、蒸し用の水を入れ、ふたをして蒸し焼きにする。
- 5 両面がきつね色に焼け、水気がなくなったら、たれの材料を加え、水気がなくなるまで焼く。
- 6 適当な大きさに切つたのりを巻いたら完成。

栄養士より

芋餅のような食感の仕上がりになります。冷めると硬くなつてしまいます。その時はレンジで温めて下さい。きな粉と砂糖をかけて安倍川もち風でも美味しく食べられます。

編集後記

決して忘れてはいけない阪神大震災、そして東日本大震災。

地震被害の怖さに加え、平成26年は、豪雨による土砂災害や火山災害など、自然災害の怖さを痛感した年でした。被害に遭われた方々には、心からお見舞い申し上げます。

ゆいの里では、被災地福島への職員派遣を通して、現地の方々の生の声を聞かせて頂きました。そこで、災害を今一度自分のこととして考え、私達地域の皆で災害対策に向けて取り組んでいかなければいけないことを教えて頂きました。今号は、人と人を結ぶ絆の大切さを広く伝えたいと思い、『広絆号』として発行しました。少しでも人と人を結ぶ絆が、強くなり地域に広がりますように……

- ◆特別養護老人ホームゆいの里
- ◆ショートステイゆいの里
- ◆グループホームゆい

- ◆ゆいの里守山デイサービスセンター
- ◆幸津川デイサービスセンター
- ◆ゆいの里訪問介護ステーション

- ◆ゆいの里守山居宅介護支援事業所
- ◆ケアハウスゆい
- ◆守山市委託事業

社会福祉法人慈恵会 ゆいの里

TEL.077-585-4533

●代表 E-mail home@yuinosato.or.jp

〒524-0103 滋賀県守山市洲本町1番地

FAX.077-585-5675

●ホームページ http://www.yuinosato.or.jp



ホームページ

※写真の掲載許可はいただいております。

R2100 古紙配合率100%再生紙を使用しています